

調理室等のCF式ボイラーによる一酸化炭素中毒に注意！

ガス燃焼器を使用する際には大量の空気が必要です。

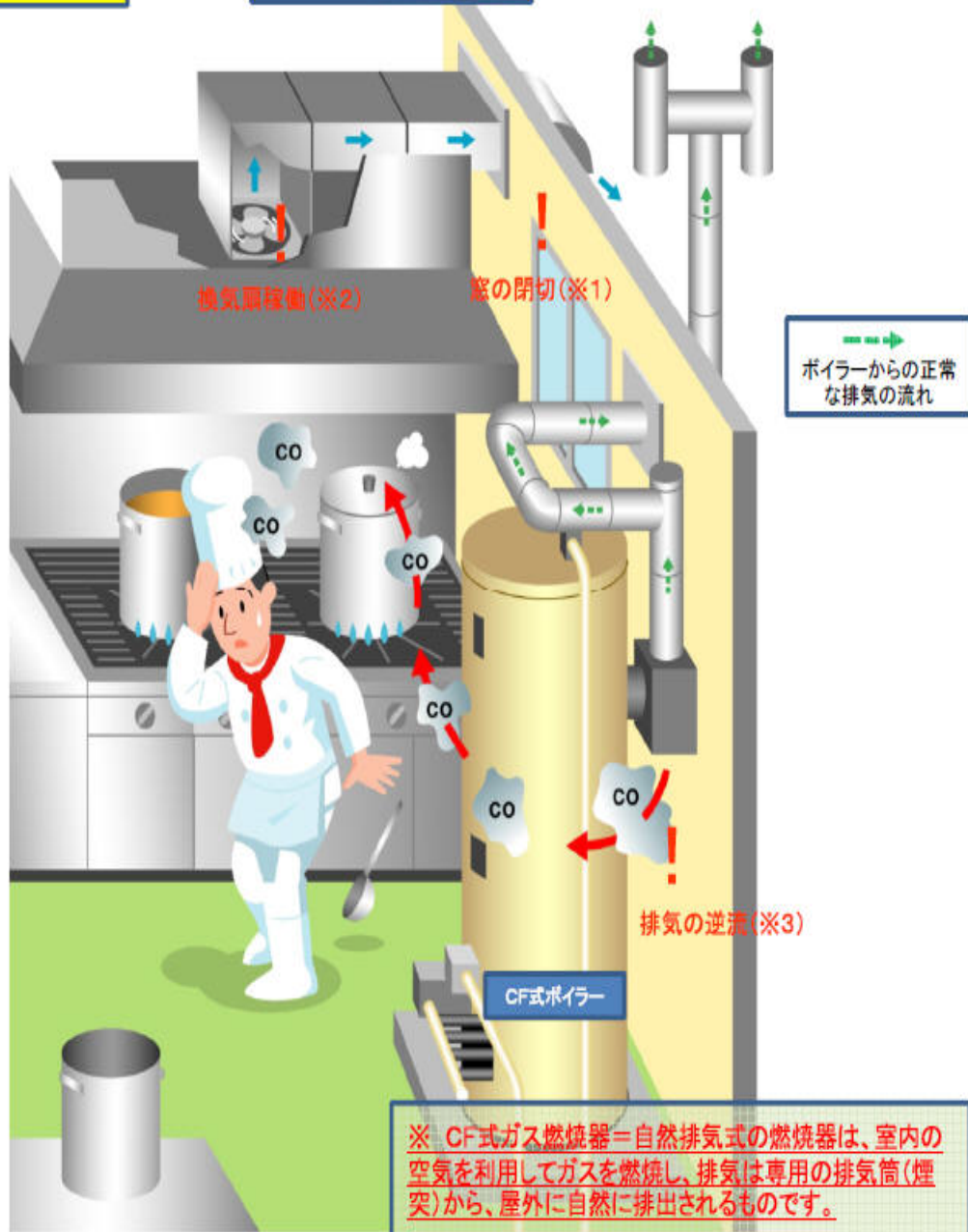
窓を閉めたまま、CF式(自然排気式)ガス燃焼器(※)と換気扇は絶対に同時に使用しないでください。

排気が正常に行われずに、室内に逆流し、一酸化炭素中毒を引き起こすおそれがあります。

※1 窓を閉め切るなど、十分な給気がない状態で……。

※2 CF式ボイラーを使用して、同時に換気扇を回すと……。

危険です！



●平成21年1月26日、鹿児島県出水市の高等学校において、調理実習中だった18名が、一酸化炭素中毒となる事故が発生しました。この事故は、調理実習室の窓が閉め切られた状態で、自然排気式のガスボイラーと換気扇を同時に使用したことにより、室外よりも室内の圧力が低下し、一酸化炭素を含むボイラーの排気が、室内に逆流(※3)し、一酸化炭素中毒事故になったと推定しています。



CF式ガス燃焼器の移設や交換、一酸化炭素警報器の設置について、ガス販売事業者、機器メーカーに相談してください。